



共に創る

理事長 山崎ハコネ

信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです。

ヘブライ人への手紙11章1節

この度、新潟市の公募に採択されました。それは、「平成29年度認知症高齢者グループホーム2ユニット化整備事業者募集」というもので、具体的にはグループホームマナの家の増設(2ユニット化)事業が始まるということです。場所についても「既存事業所との一体性が確保された同一敷地内における増設計画」という制約があったため、駐車場敷地を購入し、その用地に新たに定員9名のグループホーム等の複合施設を建てることになりました。早ければ今秋にも着工される計画で進められます。

公募が市ホームページに掲載されたのが6月2日で、応募書類の受付締め切りが7月14日と短期間でした。その中で土地、設計、融資等全書類を整備していくことは小さな法人にとって容易いことではありません。しかし、それ以上に私たちにはこの「時」を活かしたいという思いがありました。1つはマナの家の利用者の重度化とその対応が迫っているという現状があったからです。ご家族からも「住み慣れたこの場所で最期を迎えられたら」という願いが寄せられる一方で、なかなかその求めにどこまで応え

- 2017年8月
- 社会福祉法人 からし種の会
事務局 〒950-2071
新潟市西区西有明町2番5号
TEL: 025-201-7688
FAX: 025-201-7626
E-mail: karashi9845-tane@cyber.ocn.ne.jp
- 高齢者グループホーム からし種の家
〒950-2014
新潟市西区小針西1丁目4番22号
TEL: 025-267-6600
FAX: 025-267-6602
- グループホーム マナの家の家
□地域福祉事業 マナの家・みんなの家
〒950-2071
新潟市西区西有明町2番5号
TEL: 025-201-7688
FAX: 025-201-7626

ていけるのかという従事者たちの葛藤や不安も正直な思いとして大きくありました。特に、夜間の緊急時や排泄等に複数人の介護が必要な重度者が多く入居する当ホームの夜間支援体制の強化は急務で、2ユニット化を機に職員が安心して働ける夜間の職場環境を整備していきたいと願っていたからです。そして2つ目は、地域共生社会の実現にむけた取組として地域交流スペースの場を広げ、安心感や生きがいを生み出す場、地域課題に因應する場を構築していきたいという祈りと構想を抱いていたからです。

ですから、新潟市から採択の連絡をいただいた時は、神さまがこの計画を進めてくださると信じていることができ、これからの「見えない事実」を喜ぶことができました。その過程には、2016年5月2日にあるクリスマスチャンご夫妻が祈りをもって500万円を法人に献金してくださいました。私たちはささげられた献金にどうお応えしていけばよいか祈りながら、法人としての事業性と地域貢献性を両立する道を検討してきていた経緯があり、神様がこのように豊かに用いてくださったと確信することができたからです。

これからの新しい場所づくりは、初めからそのコミュニティはあるわけではありません。むしろ無い。地域福祉の第一人者で長く横須賀基督教社会館館長をされていた阿部志郎氏は「福祉というものは、与えられるものではなくて、自分たちで創りだすものです」と言いました。そのように私たちは、認知症になっても、住み慣れた地域で、最期まで生きる、

人間らしく死を迎えることのできる看取りの家を共に創っていくその営みへと、神の成してください「見えない事実」に向かって歩き出していきたいものです。

2017年8月5日(午後4時半〜)
西区西有明町第一自治会ふれあい七夕

今年もグループホームマナの家の駐車場スペースを活用して、西区西有明町第一自治会のふれあい七夕が盛大に開催されました。年々地域住民の参加者が増え、子どもたちも住民すべて、楽しめるプログラムが用意されていました。

今回は敬和学園大学のTaniguchiのメンバーが11名と敬和学園高等学校の辻本先生も参加くださり、夕日が射しこむ頃、住民の皆さま方はその「ん」の音色に酔いしれるように全身で楽しんでいくように、特に高齢の方々の表情は若かりし頃にもどったように生き生きと表情がとて明るく輝いていたことが印象的でした。翌日自治会長さんが「昨日はニューオリンズだった」と言って、マナの家を訪問してくださいましたことが忘れられません。

来年からはこの場所に複合施設が建つ予定で、同じ形でのふれあい七夕の開催は臨めなくなるかもしれませんが、ぜひ、この良き文化・伝統を引き継ぎつつ、新しい形を地域の皆さまと一緒に創り出していきたくと願っています。



からし種の家



ハーモニカ演奏会

職員 秋田 竜佳

暖かくなり過ぎしやすい時期になりました。お花見に出かけたり、笹団子作りをしたりと、季節を感じたり、日々の生活を楽しんで頂けるように、からし種の家では毎月計画を立てています。

さて、五月三〇日に地域の皆様による、ハーモニカ演奏会が行われました。

昔懐かしい童謡を主に演奏して下さい、はもりが効いた美しいメロディに入居者様も手拍子したり、歌ったりされました。曲ができた背景や当時のことを思い出し、懐かしまれた方も多くいらっしやっただと思います。

また、以前来て頂いた時にリクエストした「佐渡おけさ」などの民謡も披露して頂き、大変喜ばれていました。



演奏後は入居者様とテーブルを囲み、おやつを食べられました。話は盛り上がり、いつの間にか歌い出され、踊りだす入居者様もいて大変盛り上がりていました。楽しい時間を過ごし、地域の皆様と仲を深めることができました。地域の皆様、本当にありがとうございました。

散歩で気分も晴れやかに

職員 横尾 隼英

天気がよく暖かい日が多くなってきました。入居者の方々も活動的になり最近では晴れている日にはよく、職員と散歩に出掛けられています。入居者の方の中には歩行が不安定であったり、あまり気分の乗り無理のないようにお誘いの言葉をかけたり、その人その人の状態に合わせて外出を楽しんでいただけるように支援しています。いつも昼食後一息ついてから三、四人で散歩を楽しんでいます。からし種の家近所をまわることが多いのですが、その途中には様々な草花が生えていて季節の花などをみて「きれいな花だね」「もうこんな季節になったのね」と話題の種になっています。野花を摘んだり近所の方からいただいた花などを施設で飾ったり、押し花にしたりもしています。また公園もあり、ベンチに腰を降ろして休憩しながら会話を楽しんだりもしています。散歩後には水分を取ってから休まれています。散歩中の怪我などはもちろん、これからの季節熱中症などの心配もあるので体調にもしっかりと気を配りながら安全に外出を楽しんでいただけるように支援していきます。



たまり場の様子



新年度が始まり、保育園や幼稚園に行く子ども達とのお別れがありました。また新しい出会いもあり、四年を迎えるたまり場です。

四月は、恒例になっている苗植えを行いました。今年もイチゴ、じゃが芋、小松菜などを子ども達と一緒に植えました。イチゴはかわいい実をつけ、収穫し、昼食に並びました。

毎月一回、敬和学園大学教授の金山先生による絵本の読み聞かせも行っています。優しい語り子どもも大人も惹きつけられています。終わりに歌う英語の手あそび歌は子供たちも大好きで、覚えて一緒に歌っています。

毎週月曜日開催のたまり場です。どなたでもお気軽に遊びに来てください。



イベントの予定

- 7月22日・8月19日 陶芸講座
- 9月18日 子作り教室
- 11月20日 みそ作り

たまり場やイベントの予定はホームページをご確認ください。

マナの家



てるてる坊主

職員 青木 晃

桜の花が三分咲きになり、職員同士で話し合いグループホームマナの家のお花見の日程は四月一三日に決定しました。

計画を立てる役選ばれたので事前に下見をし、当日の持ち物など準備をしておいたほうが良い物を考えリストアップをしました。

お花見の前々日、計画・準備は整い、ふとお花見当日の天気予報をチェックすると、午前は雨・午後は曇りと計画倒れになるのかと心配でしたが、利用者の方から「てるてる坊主を作ろう」と提案がありました。早速、ビニール袋とティッシュで体を作り、首にリボンを付け、一人一人マジックペンで顔を書いてもらいました。完成後は天井の梁にてるてる坊主を並べて吊るし、あとは当日の天気を祈るのみ。



お花見当日、てるてる坊主を作った甲斐か晴天とは言えないもののお花見をする事ができ、利用者・職員全員で公園内を散歩し、みんな笑顔で楽しむ事ができました。マナの家に帰り、てるてる坊主に感謝して捨てるのではなく解体し再利用しました。最後まで働いてくれたてるてる坊主に感謝の一言でした。

笹だんご作りに参加して

地域ボランティア 平田 しげの

六月八日(木)今年も「マナの家」のご利用者さんと一緒に、笹団子作りをしました。

職員さんの万全の準備のもと、団子粉によもぎを入れてこね、その生地であんを包み、三枚の笹でくるんで、菅の紐でしばります。

子どもの頃は、各家庭でお手伝いしながら作ったものです。そんな遠い昔の思い出話をしながら、手ぎわよく作業はすすみました。

次々と蒸しながら、お昼には、カレーもごちそうになりました。できあがりには、上出来、大満足。ありがとうございました。



職員 樋口 俊介

一年は早いもので毎年の恒例行事の笹だんご作りの季節がやってきました。今年も多く地域の皆さんの協力もあり無事終えることができました。ご利用者の方々と地域の方々が役割分担し笹だんご作りを取り組む様子がよくみられ、全員で協力し完成に向けている雰囲気的印象でした。私自身経験がほとんどなくこちない手付きでしたが、ご利用者の方の中には慣れた手付きで手際よく作業を進めている方もおり、驚かされました。地域の方々もマナの家に何度も来訪されている方が多く、ご利用者の方々に丁寧なわかりやすく声かけしてくださり和気藹々と協同作業されていました。このような行事は地域の方々にご利用者の方々が交流することができ、またご利用者の新たな一面を見る良い機会でもあるので継続していけることを願っています。

みんなの食堂



昨年度、不定期で開催した「みんなの食堂」を今年度は月一回開催することとなりました。また、四月、五月は要望の多かった夕食の提供を行いました。

四月は手づくりコロッケ定食、五月はサバの味噌煮定食でした。ボランティアの方、スタッフで心を込めて調理しました。ボリュームもあり、どちらも皆さんに喜んでいただけました。

今までは朝と昼だったため、夕食はどのくらい人が来てくださるのかと心配していましたが、ご近所の方々、小学生や未就学のお子さんと一緒にご家族と幅広い年代の方が来て下さり、グループホームの入居者様も一緒に賑やかな食事の場となりました。六月からは土曜日の朝食、昼食の食堂を開催していきます。あったかい「うちのごはん」を用意してお待ちしています。

みんなの食堂の予定

- 7月29日
 - 8月4日
 - 9月16日
 - 10月23日 (夕食17:30~)
 - 11月25日
 - 12月23日
- 朝食 7:30~
昼食 11:30~



コロッケ定食。ごま和えや五目豆も付き、野菜もたっぷりでした!



5月の食堂の様子

介護福祉士試験合格！

早いもので私がこの施設に務めてから5年が経ちました。そして今回入社してからの目標であった介護福祉士の資格を取得することができました。今後なおご利用者の方々のために自分自身努力していきたいと思っております。お忙しい中協力してくださった理事長はじめ職員の方々の皆さま方ありがとうございます。

マナの家 樋口 俊介

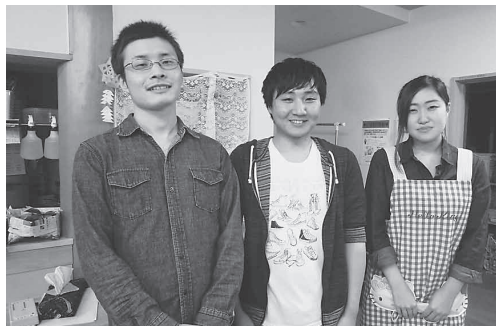
今年の一月に朱鷺メッセで介護福祉士の試験を受けて無事に合格しました。国家試験を受けるのは今回が初めての事で不安だったのですが職場の方にアドバイスをもらったり、試験対策の時間を作っていたいただきました。独学だけでは気持ち焦る一方だったので、周りの協力もあり合格までたどり着く事ができたと思います。今は資格を取得できて一安心ですがこれから働いていく中でこのことを無駄にせず活かしていきたいように努力が必要だと思えます。

からし種の家 廣川 祐樹

新入社員として

今年の4月から入社した長谷川結菜です。マナの家は、とても明るい雰囲気、職員の方々が優しく、とてもいい人ばかりです。また、ご利用者様と料理をするなど深く関わることができ、今後はご利用者様にもっと過ごしやすく、かつろげる場を提供できるように努めていきたいと思えます。また資格取得にも力を入れ向上心を持ち頑張っていきたいと思います。よろしくお願いします。

長谷川 結菜



いつもお支えをありがとうございます。

●●●●● 後援会個人献金等 ●●●●●

氏名	金額
中西 恭子	5,000
重島 高美	2,000
イエス・キリスト栄光教会 牧師 大倉 直子	5,000
小淵 康而	5,000
日本キリスト教団 新発田教会	10,000
日本キリスト教団 新津教会	1,000
日本基督教団 新潟信濃町教会	10,000
日本キリスト教団 東中通教会	3,000
日本基督教団 新丸子教会	3,000
日本キリスト教団 佐渡教会	3,000
日本キリスト教団 高田教会	3,000
大岩 治子	5,000
小池 由佳	4,000
佐藤 浩雄	8,000
青山学院初等部	30,000
中西 康之	10,000
日本基督教団 新潟教会	5,000
薩摩 雅宏・牧子	10,000
横山 豊治	3,000
高橋 和彦・華枝	3,000
山岡 清二	5,000
小林 恵	5,000
橋本 末子	3,000
市村 秀子	3,000
貝塚 夕紀代	5,000
林 浄子	3,000
久保 和子	5,000
松崎 博司	5,000
吉崎 恵子	1,000
山北 宣久	30,000
金 國哲	10,000
地球村教会	10,000
神保 みゆき	5,000
一色 登久	3,000
松本 幸恵	5,000
古川 久子	3,000
小野 敏夫・久恵	10,000
八木澤 久美子	5,000
守下 義之	14,000
武井 一枝	3,000
竹内 晃	5,000
合計	266,000

(法人寄附) 2017年 1月～6月

氏名	金額
小池 由佳	20,000
並木 浩一	10,000
中俣 正美	20,000
山北 宣久	10,000
山崎 ハコネ	90,000
合計	150,000

お知らせ

からし種の会のホームページをリニューアルしました！

URL : <http://www.karashi-mana.org/>

新潟 からし種の会

検索

献金・ご寄附のお願い

ホームホスピスマナの家、たまり場、みんなの食堂は自主事業で行っておりますので、運営は皆様からの献金・ご寄付に支えられています。ご支援をよろしくお願いいたします。

- ・後援会の口座
郵便振替口座 払込取扱票で入金の場合
口座番号：00540-7-59997
加入者名：社会福祉法人

からし種の会后援会
※所得税控除の為に法人へのご寄付を希望される方はお申し出下さい。



編集後記

第二八号はいかがだったでしょうか。毎年恒例の行事やたまり場についての情報、新人紹介や資格取得について等と内容が盛りだくさんになっておりました。原稿を寄稿してくださった地域の方含め、機関誌発行に協力してくださった全ての方々へ感謝を伝えたいと思っております。最後まで読んでいただきありがとうございます。(齋藤)

ボランティア募集

☆ボランティアできる方、お待ちしております！

- たまり場 ○
食事作りのお手伝い
抱っこや子供たちの遊び相手
- みんなの食堂 ○
ワンデイシェフ (料理)